

平成 30 年 3 月期 第 3 四半期累計期間の連結業績 及び 通期の連結業績予想の説明

当概要は「平成 30 年 3 月期 第 3 四半期決算短信」「2018 年 3 月期 第 3 四半期決算参考資料」「通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」に基づいた説明です。

1. 第 3 四半期累計期間（2017 年 4 月～2017 年 12 月）の連結業績の説明（前年同期比較）

● 当第 3 四半期累計期間の連結損益計算書について

	前第 3 四半期 連結累計期間	当第 3 四半期 連結累計期間	増減
売上高	3,111 億円	8,570 億円	5,458 億円
売上総利益	1,400 億円	3,263 億円	1,862 億円
(売上総利益率)	(45.0%)	(38.1%)	
営業利益	263 億円	1,564 億円	1,301 億円
(営業利益率)	(8.5%)	(18.3%)	
経常利益	491 億円	1,945 億円	1,454 億円
(経常利益率)	(15.8%)	(22.7%)	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,029 億円	1,351 億円	321 億円
(親会社株主に帰属する 四半期純利益率)	(33.1%)	(15.8%)	

(売上高の説明)

Nintendo Switch ではハードウェアの販売が引き続き好調に推移し、年末商戦期に販売台数が大きく増加しました。ソフトウェアでは 10 月に発売した『スーパーマリオ オデッセイ』が大ヒットとなり、全世界で 907 万本の販売を記録しました。また、4 月に発売した『マリオカート 8 デラックス』が 733 万本を、7 月に発売した『Splatoon 2』が 491 万本を販売し、当期のミリオンセラータイトル数はソフトメーカー様のタイトルを含めて 8 タイトルとなりました。これらの結果により、ハードウェアの販売台数は 1,213 万台、ソフトウェアの販売本数は 4,710 万本となりました。

ニンテンドー3DS では、ハードウェアの販売は Nintendo Switch の発売後も勢いを落とすことなく、特に米国では年末商戦期に販売を伸ばし、その他の地域でも堅調に販売が推移した結果、当期のハードウェアの販売台数は 586 万台となりました。ソフトウェアでは、11 月に発売した『ポケットモンスター ウルトラスン・ウルトラムーン』が 717 万本と販売を伸ばしましたが、ソフトウェアの販売本数は 3,125 万本となりました。

スマートデバイスビジネスでは、前期までに配信を開始した『スーパーマリオ ラン』や『ファイアーエムブレム ヒーローズ』に加え、10月から11月にかけて国内外で配信を開始した『どうぶつの森 ポケットキャンプ』を多くのお客様に楽しんでいただいております。スマートデバイス・IP 関連収入等の売上高は291億円となりました。

その他、「ニンテンドークラシックミニ スーパーファミコン」が各地で人気となったほか、Nintendo Switchでのダウンロード販売が好調だったことによりダウンロード売上高は431億円となりました。これらの状況に加え円安による為替の影響により、全体の売上高は前年同期に比べて増加しました。

(売上総利益および売上総利益率の説明)

売上総利益は前年同期比133.0%増の3,263億円となりました。売上総利益率が前年同期と比べ6.9%減少した要因は、Nintendo Switchの発売に伴いハードの売上構成比率が上昇したことによります。

(営業利益の説明)

営業利益が前年同期と比べ1,301億円増加した要因は、固定費を含む販売費および一般管理費が前年同期と比較して560億円増加したものの、売上高の増加に伴い売上総利益が増加したためです。

(経常利益の説明)

経常利益が前年同期と比べ1,454億円増加した要因は、営業利益が増加したことに加え、為替差益202億円を計上したことなどによります。

2. 平成30年3月期 通期の連結業績予想の修正

第3四半期までの実績および今後の販売見通しを踏まえ、通期の販売予想と為替の前提レートを見直したため、2017年10月30日に開示しました「平成30年3月期 第2四半期決算短信」において発表した連結業績予想から以下の通り変更いたしました。

● 通期連結業績予想

	2017/10/30 修正発表	2018/1/31 修正発表
売上高	9,600 億円	10,200 億円
営業利益	1,200 億円	1,600 億円
経常利益	1,250 億円	1,750 億円
親会社株主に帰属する当期純利益	850 億円	1,200 億円

期末の前提為替レートは、1ユーロ125円から130円に変更しております。ドル円の前提為替レートは1USドル105円に変更ありません。

● 通期連結販売数量予想

	2017/10/30 修正発表	2018/1/31 修正発表	増減
Nintendo Switch ハードウェア	1,400 万台	1,500 万台	100 万台増
Nintendo Switch ソフトウェア	5,000 万本	5,300 万本	300 万本増
ニンテンドー3DS ハードウェア	600 万台	640 万台	40 万台増
ニンテンドー3DS ソフトウェア	4,000 万本	3,500 万本	500 万本減
Wii U ソフトウェア	300 万本	300 万本	変更なし

※ 各ソフトの販売数量予想は、実績部分にはハードに同梱して販売した数量を含みますが、予想部分にはハードに同梱する数量は含みません。

なお、連結業績予想の修正に伴い、年間配当金の予想額については、1株当たり360円から500円に変更いたしました。

当該説明に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでいます。現実の結果（実際の業績および配当予想額を含みますが、これに限られません。）は様々な要因の変化により、これら見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきくださいますようお願いいたします。